

内浦公民館だより

令和7年12月12日発行

(2025) <vol.147>

Artfull うちうら

[発行]
内浦公民館
〒919-2351
高浜町山中104-4-2
TEL.0770-76-2007
FAX.0770-76-2008
E-mail
uchiura_c.c@town.takahama.lg.jp

楽しい！アウトドア！（自分の力でキャンプを実践してみよう！）



松ぼっくりで
大きなハート
作ったよ



令和7年11月8日（土）

若狭和田キャンプ場で講座を開催しました。講師は高田慎平さん。サイト内でテントを立てる位置の決め方を教わり各自テントを張りました。タイプの違うテントを行き来して、テント内のセッティングを見たりお互い使っている道具の話など会話が弾みました。作業後の昼食に高田さんお手製のカレーを食べ、皆でアウトドアを満喫しました。青空の下で食べる食事は特別ですね。

秋のハイキング～舞鶴引揚記念公園で歴史を学ぶ～



令和7年11月10日（月）

語り部をされている大野伸也さんに詳しく説明していただき舞鶴引揚公園記念館を見学しました。その後展望台に上り、そこから見える引揚栈橋まで歩きました。引揚栈橋付近の当時の様子も教えていただき、戦争の悲惨さ、命の大切さ、平和の尊さを再確認する秋のハイキングになりました。

- 開館時間 午前8時30分～午後10時
 - 利用時間 午前9時～午後9時30分 夜間利用が無い場合は午後5時で閉館いたします。
- <1月の休館日> 1日（木）～5日（月）・12日（月）・18日（日）・19日（月）・26日（日）

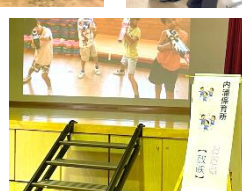
第9回 Artfullうちうら公民館まつり 11月15日(土)に開催しました!



内浦公民館 会議室では、地域の皆さんの作品展示や歴史を学ぶ事の出来る戦時品の展示を行いました。



2階多目的ホールでは、合唱、大正琴、扇舞などの舞台発表、そしてマジックショーでは、子供達が舞台上昇ってマジシャンと一緒に手品を行い会場を沸かせました。



地元野菜



おにぎり



焼き芋





今回は 河崎秋子 著 「ともぐい」 です。

2024年「直木賞受賞作」。明治後期の北海道。世間から離れ、山奥にすむ猟師・熊爪（くまづめ）は、村田銃を持ち、犬を連れ、熊や鹿をひたすら追い狩猟に明け暮れる日々を送っていた。雄鹿を仕留め、皮をはぎ、生暖かい内臓を喰らい、干し肉や野草を食料にする、厳しい自然のなかで、人間と動物の境のような孤高の暮らしを送っていた。

ある日熊爪は山中で重傷を負った見知らぬ猟師・太一を助ける。太一は「穴持たず」と呼ばれる冬眠をしない凶暴な熊を追っており、その熊に襲われ両目を失いかけていたのだった。熊爪は太一に応急処置を施し、町まで連れていく。数か月に一度、街に降りて、毛皮や熊の胆、干し肉、蕨や落を金に換え、銃弾や米を買うため立ち寄っていた商店主・良輔の屋敷に太一とともに滞在するようになり、山で孤独に生きる熊爪の運命は変わっていく。

熊爪は太一を襲った「穴持たず」を仕留めるよう頼まれ、渋々「穴持たず」を追い始める。遭遇したのは、若い雄熊「赤毛」と「穴持たず」が格闘している現場だった。その中で熊爪も襲われ、腰に重傷を負いながらも、山小屋に辿り着く。数日後気がつくと、医者や商店の使いの者が手当をしてくれていた。犬が町まで助けを呼びに行ったのだった。

獣としての誇りをかけて熊爪は「赤毛」と対峙し、仕留めたものの、その後喪失感と虚無に苛まれ、人間との関係に救いを求めるようになる。

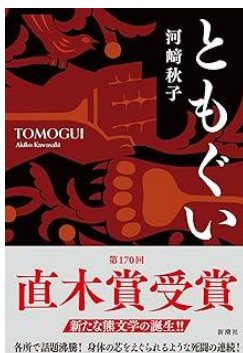
熊爪は良輔の屋敷に住む盲目の娘・良子と知り合い、熊爪の人生を大きく変えていくことになる。涼子は、片目は見えており、世間から踏み込まれないように盲目のふりをしていたのだ。良子は良輔の子を宿していたが、熊爪は良子を山に連れて帰り、生活するようになるが。

最後に衝撃の結末が待っています。「自然の中で生きる人間性」や「野生の道理」を考えさせられるとともに、熊爪と行動を共にする猟犬は、無言ながら最も信頼できる存在であり、極限の状況でも忠実に熊爪に寄り添い、野生の本能も失っていない、象徴的な存在として描かれ、「人間と動物との関係性」についても読者に強い印象を与えます。

近年出没する熊の駆除に取り組む自治体に対して、抗議電話や中傷が相次いでいる。「自然に対する畏怖の象徴として、現実の熊ではない熊を見ている方もいるのでは」

殺処分に対抗する気持ちもわからない訳ではない人間が住んでいない所に元々いた命を殺さないで欲しいというのは、人間らしい優しさであり、その感情自体はすごく自然で尊い」

「かつて私もいた畜産の場では、肉にするため大事に育てて出荷する。でも、令和の消費者は、食べるために肉を得ることを完全にアウトソーシングして生きている。」食肉処理や害獣駆除への抗議には、矛盾を感じる。と著者は語っています。



3B体操教室（全3回シリーズ）

令和7年11月28日（金）

内浦公民館 2階多目的ホールで『3B体操教室』を開催しました。講師は藤内幸子さん。3B体操は初めての方が多かったのですが、音楽を聞きながら気持ち良く体操されていました。次回は1月23日（金）の開催です。今回参加された方はもちろん、次回から参加してみようと思われる方は内浦公民館までお申し込みください。



これからの内浦公民館講座のお知らせ



●冬休み習字教室

日 時：12月25日（木） 9：30～10：30（1～2年生）
10：30～12：00（3～4年生）
13：00～14：30（5～6年生）

講 師：居関里江さん
場 所：内浦公民館 1階和室・会議室



●フラワーアレンジメント教室

日 時：12月27日（土） ① 10：30～11：30
② 13：00～15：00

講 師：馬場友子さん
場 所：①あおば憩いの家 ②内浦公民館 会議室



●骨格診断

日 時：1月24日（土） 14：00～15：00
講 師：福本いづみさん
場 所：内浦公民館 1階会議室



* 元気あっぷ生き活き倶楽部 12月16日（火）・1月6日（火）
内浦公民館 2階多目的ホール 13：30～15：00